LaVie Gシリーズを
ご購入いただいたお客様へ

添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

本冊子では、LaVie Gシリーズの仕様や、LaVie Gシリーズとほかのシリーズとの違いについて説明しています。
本冊子以外のマニュアルには、LaVie Gシリーズ以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子で、LaVie Gシリーズの情報をご確認ください。

LaVie

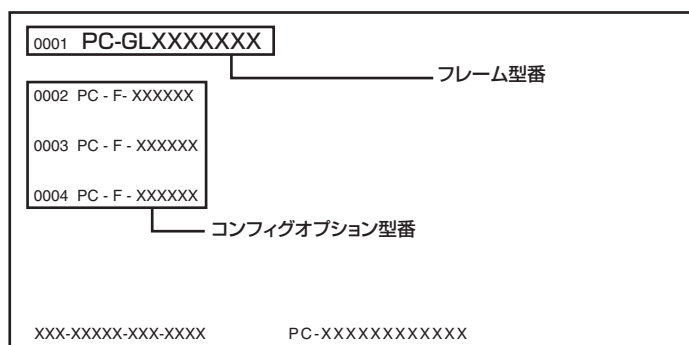
810601732A

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルにより異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。
記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

ご購入いただいたモデルの確認

「添付品の確認」(p.7)をご覧になる前に、ご購入いただいたモデルの型番を確認してください。モデルによって添付品などが異なります。

型番について

梱包箱に貼られたステッカーに、フレーム型番とコンフィグオプション型番が記載されています。これらの型番は、添付品の接続や、再セットアップ時に必要になりますので、次ページ以降で確認し、このマニュアルに記入しておいてください。

チェック!! LaVie G シリーズを NEC Direct から直接ご購入の場合は、121ware.com のマイページの「保有商品情報」に自動的に登録されます。そのため、あらためて保有商品情報をご登録いただく必要はありません。

フレーム型番の確認

梱包箱に貼られたステッカーに記載のフレーム型番を、下記の①、②の枠に記入してください。

0001 PC-GLXXXXXXX ― フレーム型番

0002 PC - F- XXXXXX

0003 PC - F - XXXXXX

0004 PC - F - XXXXXX

XXX-XXXXX-XXX-XXXX PC-XXXXXXXXXXXX

PC-GL12E□N□A（□①、□②）

フレーム型番の、①、②の部分の英数字の意味は、各表のとおりです。
該当するものにチェックマーク（✓）を記入してください。選択したパソコンの種類を確認できます。

①は、本体の形状の種類を表しています。

✓	型番	本体の形状
	A	タイプJ（Draft 11n対応ワイヤレスLANモデル スクラッチリペアBluetoothあり）
	B	タイプJ（Draft 11n対応ワイヤレスLANモデル クリアBluetoothあり）
	D	タイプJ（トリプルワイヤレスLANモデル クリア）

②は、OSとソフトウェアパックの種類を表しています。

✓	型番	OS
	D	Windows Vista® Home Premium（ミニマムソフトウェアパック）
	L	Windows Vista® Ultimate（ミニマムソフトウェアパック）
	U	Windows Vista® Business（ミニマムソフトウェアパック）

コンフィグオプション型番の確認

コンフィグオプション型番は、選択したモデルやオプションごとにそれぞれ、ステッカーに記載されています。

コンフィグオプション型番の種類と意味について、[1] 〜 [9] の各表で説明しています。
コンフィグオプション型番の□の部分に入る英数字を確認して、該当するものにチェックマーク（✓）を記入してください。これらの表で、選択した機器やソフトウェアを確認できます。

チェック!!
- ステッカーに記載されている型番は順不同になっています。
- ご購入時に選択しなかったコンフィグオプション型番は、ステッカーに記載されません。
- ご購入されたモデルによっては、選択できないコンフィグオプション型番があります。

[1] PC-F-ME □□□□は、メモリ容量と種類を表しています。

✓	型番	メモリ容量
	A204	1GB DDR2 SDRAM（1GB × 1：総容量 2GB） PC2-5300 対応
	A301	2GB DDR2 SDRAM（2GB × 1：総容量 3GB） PC2-5300 対応
	D1A1	512MB DDR2 SDRAM（512MB × 1：総容量 1GB） PC2-5300 対応
	D151	1GB DDR2 SDRAM（1GB × 1：総容量 1.5GB） PC2-5300 対応

[2] PC-F- □□□□□□は、ハードディスクの容量を表しています。

✓	型番	ハードディスク容量
	1HA082	80GB Serial ATA ハードディスク
	1HA161	160GB Serial ATA ハードディスク

[3] PC-F-BT □□□□はバッテリパックの種類を表しています。

✓	型番	バッテリパック
	AML1	リチウムイオンバッテリ（M）
	ALL1	リチウムイオンバッテリ（L）

[4] PC-F-FD □□□□はフロッピーディスクユニットの有無を表しています。

✓	型番	フロッピーディスクユニット
	BFD2	外付け USB フロッピーディスクユニット

[5] PC-F-NE □□□□は通信機能の種類を表しています。

✓	型番	通信機能
	ANJ1	高速 Draft 11n 対応ワイヤレス LAN（IEEE802.11n Draft2.0、IEEE802.11a/b/g 準拠）
	APJ1	高速 Draft 11n 対応ワイヤレス LAN（IEEE802.11n Draft2.0、IEEE802.11a/b/g 準拠）＋ワイヤレス USB

[6] PC-F-DC □□□□はインテル ターボ・メモリーの有無を表しています。

✓	型番	インテル ターボ・メモリー
	A101	インテル ターボ・メモリー（1GB）

[7] PC-F-PD □□□□はマウスの有無を表しています。

✓	型番	マウス
	ULM3	光センサー USB マウス（シルバー）

[8] PC-F-AP □□□□はソフトウェアの有無を表しています。

✓	型番	ソフトウェア
	F7E1	Microsoft® Office Personal 2007
	F7W1	Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007

[9] PC-F-SU □□□□は保証の種類を表しています。

✓	型番	保証の種類
	1EM1	1 年間保証
	3EM1	PC3 年間メーカー保証サービスパック
	3EH1	PC3 年間安心保証サービスパック

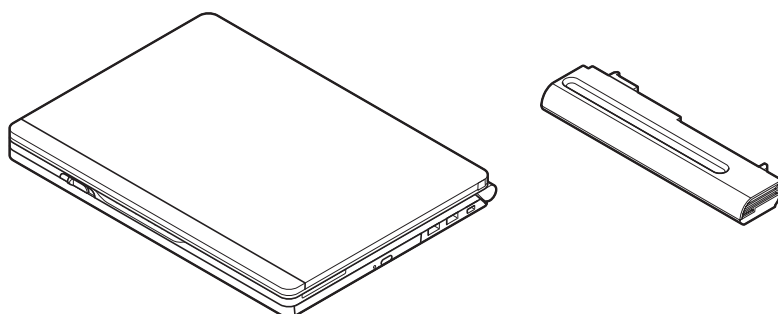
メモ

ご購入いただいたパソコンのフレーム型番や情報は、「サポートナビゲーター」の「このパソコンの情報」で確認することもできます。

次ページから、LaVie G シリーズに関する添付品情報や読み替え情報、注意事項などについて記載しています。ここで控えた型番を参考にして、該当する説明をご覧ください。

添付品の確認

まず、「ご購入いただいたモデルの確認」（p.3）で、ご購入いただいたモデルを確認してください。次に添付品を確認してください。モデルにより、添付品が異なります。

タイプ J

□本体
□AC アダプタ
□バッテリパック
□電源コード

□スタートシート
□ソフトウェアのご使用条件（お客様へのお願い）/ ソフトウェア使用条件適用一覧
（1 枚になっています。箱の中身を確認後必ずお読みください）
□安全にお使いいただくために
□クイック操作シート
□PC 修理チェックシート
□121ware ガイドブック
□インターネット活用ブック
□準備と設定
□活用ブック
□パソコンのトラブルを解決する本
□LaVie G シリーズをご購入いただいたお客様へ（このマニュアル）
□クリーニングクロス

次の添付品の有無や種類は、選択したフレーム型番により異なります。「ご購入いただいたモデルの確認」（p.3）をご覧になり、フレーム型番のチェック表で添付されているものを確認してください。

● Windows Vista Home Premium、および Windows Vista Ultimate に添付されるマニュアル

Windows Vista Business には添付されません。
□映像・音楽を楽しむ本

● フレーム型番が PC-GL □□□ A □□□、および PC-GL □□□ B □□□の場合（指紋センサ）

□指紋センサ ユーザーズガイド

● **コンフィグオプション型番が PC-F-FDBFD2 の場合（フロッピーディスクユニット）**

□外付け USB フロッピーディスクユニット

● **コンフィグオプション型番が PC-F-PDULM3 の場合（マウス）**

□光センサー USB マウス

● **コンフィグオプション型番が PC-F-NEAPJ1 の場合（ワイヤレス USB）**

□ワイヤレス USB HUB パッケージ

● **コンフィグオプション型番が PC-F-APF7E1 の場合（ソフトウェア）**

□Microsoft® Office Personal 2007 パッケージ

● **コンフィグオプション型番が PC-F-APF7W1 の場合（ソフトウェア）**

□Microsoft® Office Personal 2007 パッケージ
□Microsoft® Office PowerPoint® 2007 パッケージ

● **コンフィグオプション型番が PC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1 の場合（保証）**

□メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

チェック!! 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐに NEC 121 コンタクトセンターにお申し出ください。

マニュアルの表記（モデル名）について

このパソコンに添付されているマニュアルおよび「サポートナビゲーター」をお読みになるときは、次のようにモデル名を本体のシリーズ名に読み替えてください。

本体のシリーズ名	モデル名
タイプ J	LaVie J

インテル ターボ・メモリーについて

タイプJでインテル ターボ・メモリーを選択した場合は、Windows VistaのReadyBoost機能およびReadyDrive機能に対応しています。
ReadyBoost機能は、フラッシュメモリを一時記憶装置として利用し、ハードディスクへのアクセス頻度を抑え、操作性やプログラムの応答性を向上させる機能です。ReadyDrive機能は、Windows Vistaの起動ファイルを、比較的読み書きが高速なフラッシュメモリに記憶し、起動時にフラッシュメモリから読み出すことでWindows Vistaの起動時間を短縮する機能です。
このパソコンには、インテル ターボ・メモリーおよびハードディスクに関するユーティリティとして「Intel Turbo Memory コンソール」と「Intel Matrix Storage Console」がインストールされています。

チェック!!

- ご購入時の状態では、ReadyBoost機能およびReadyDrive機能は有効に設定されています。
- 「Intel Turbo Memory コンソール」を削除すると、インテル ターボ・メモリーの機能が使用できなくなります。誤って「Intel Turbo Memory コンソール」を削除してしまった場合は、この後の「Intel Turbo Memory コンソールの再インストール」をご覧になり、再インストールしてください。
- インテル ターボ・メモリーの交換については、ご購入元またはNECにご相談ください。また、インテル ターボ・メモリーを交換した場合は、「「Intel Turbo Memory コンソール」の再インストール」をご覧になり、「Intel Turbo Memory コンソール」を再インストールしてください。
- 初回起動後ハードディスクを交換した場合は、インテル ターボ・メモリーが正常に動作しない場合がありますので、この後の「「Intel Turbo Memory コンソール」の再インストール」をご覧になり、「Intel Turbo Memory コンソール」を再インストールしてください。

「Intel Turbo Memory コンソール」について

「Intel Turbo Memory コンソール」は、インテル ターボ・メモリーの状態確認や、ReadyBoost機能やReadyDrive機能を有効または無効に設定するソフトです。

チェック!!

- 手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。
- 「Intel Turbo Memory コンソール」を使用する場合は、管理者(Administrator)権限を持ったユーザーでおこなってください。

● インテル ターボ・メモリーの状態確認

インテル ターボ・メモリーの状態確認は次の手順でおこないます。

1 **「スタート」-「すべてのプログラム」-「Intel® Turbo Memory」-「Intel® Turbo Memory コンソール」をクリックする**

「Intel(R) Turbo Memory コンソール」画面が表示されます。

2　**「情報」の表示で確認する**

「情報」には次の情報が表示されます。

・ReadyBoost 機能の有効／無効
現在の、ReadyBoost 機能の有効／無効の状態を通知します。

・ReadyDrive 機能の有効／無効
現在の、ReadyDrive 機能の有効／無効の状態を通知します。

・合計キャッシュサイズ
インテル ターボ・メモリーが使用している NAND フラッシュメモリの合計キャッシュサイズを通知します。

チェック!!

・Windows起動後、インテル ターボ・メモリーの状態が「Intel Turbo Memory コンソール」に反映されるまで、時間がかかる場合があります。その場合は、「Intel Turbo Memory コンソール」の「表示」メニューから「更新」をクリックして、表示を更新してください。
・インテル ターボ・メモリーの状態が「保留」となっている場合、ReadyDrive機能をサポート可能かどうか、Windows Vistaが確認中です。

● インテル ターボ・メモリーの設定の変更

インテル ターボ・メモリーで Window Vista の ReadyBoost 機能や ReadyDrive 機能を利用するかどうかの設定は、次の手順でおこないます。

チェック!!

・手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示されたら、画面の表示を見ながら操作してください。
・ご購入時の状態では、ReadyBoost機能およびReadyDrive機能は有効に設定されています。
・ReadyBoost機能およびReadyDrive機能を無効にすると、システムのパフォーマンスが低下する場合があります。なるべく有効のまま使用してください。
・ReadyBoost機能を有効にしている場合、「コンピュータの管理」の「ディスクの管理」に「NVCACHE」というディスクが表示されますが、これはインテル ターボ・メモリー上の領域を仮想ドライブとして動作させているためです。「NVCACHE」にドライブ文字を割り振るなど、ご購入時の状態から変更すると、インテル ターボ・メモリーの動作が不安定になる場合があるので、このままの状態で使用してください。

1　**「スタート」-「すべてのプログラム」-「Intel® Turbo Memory」-「Intel® Turbo Memory コンソール」をクリックする**

「Intel(R) Turbo Memory コンソール」画面が表示されます。

2 「有効にするキャッシュ ポリシーを選択してください」で設定をおこなう

・「Windows ReadyBoost を有効にする」
□をクリックして☑にすると、ReadyBoost 機能が有効になります。

・「Windows ReadyDrive を有効にする」
□をクリックして☑にすると、ReadyDrive 機能が有効になります。

3 再起動を促すメッセージが表示されたら、画面の指示に従って再起動する

●「Intel Turbo Memory コンソール」の再インストール

「Intel Turbo Memory コンソール」を誤って削除してしまった場合や、インテル ターボ・メモリーを交換した場合は、次の手順で、「Intel Turbo Memory コンソール」を再インストールしてください。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「アクセサリ」-「ファイル名を指定して実行」をクリックする

2 「名前」欄に「C: ¥DRV ¥TurboMemory ¥TurboMemory_All.exe」と入力し、「OK」をクリックする

以降の操作は、画面の指示に従ってください。

3 インストールが完了したら、再起動する

「Intel Matrix Storage Console」について

「Intel Matrix Storage Console」で、ハードディスクの状態を確認できます。
「Intel Matrix Storage Console」を使用する場合は、管理者（Administrator）権限を持ったユーザーでおこなってください。

チェック!!
・手順の途中で「ユーザー アカウント制御」画面が表示された場合は、画面の表示を確認し操作してください。

● ハードディスクの状態確認

ハードディスクの状態の確認は次の手順でおこないます。

1 「スタート」-「すべてのプログラム」-「Intel® Matrix Storage Manager」-「Intel® Matrix Storage Console」をクリックする

「Intel(R) Matrix Storage Console」画面が表示されます。

2 「表示」メニューから「詳細」モードを選択する

3 左側の表示エリアの「ハードドライブ」配下に表示されるドライブから、状態を確認するハードディスクをクリックする

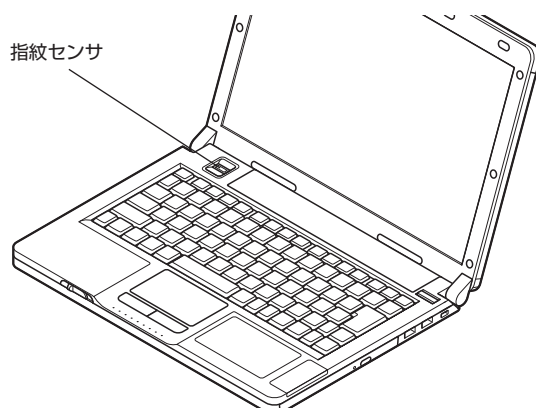
4 「情報」の表示でハードディスクの状態を確認する

ご使用時の注意

フロッピーディスクユニットについて

任意選択項目オプションで、フロッピーディスクユニット（PC-F-FDBFD2）を選択されたかたは、フロッピーディスクユニットのプラグをパソコンのUSBコネクタ に接続してください。フロッピーディスクユニットについては、 「サポートナビゲーター」-「使いこなす」-「パソコンの機能」-「フロッピーディスクドライブ」をご覧ください。

指紋センサについて

指紋センサを搭載しているモデルの指紋センサの搭載位置は、次の図のとおりです。

OSの違いについて

Windows Vista® Ultimate、Windows Vista® Home Premium、Windows Vista® Businessでは、機能に違いがあります。詳しくは、Microsoftのホームページでご確認ください。Windows Vista® Businessモデルをお使いの場合、DVD-Videoの再生には、「WinDVD for NEC」をご利用ください。Windows Vista® Businessでは、「Windows Media Player」にDVD再生をおこなう機能がないため、DVD-Videoをご覧になれません。

マニュアルの画面について

画面の表示は、選択したOSによって異なります。添付のマニュアルとは、表示が異なる場合があります。

「スタンバイ レスキュー Lite」について

ハードディスクが 80G バイトのモデルで「スタンバイ レスキュー Lite」を使用する場合、ご購入時の状態では C ドライブの空き容量の不足により、利用できない場合があります。その場合は、設定の変更（除外フォルダの追加）や、事前に再セットアップをおこない、パーティションサイズの変更（C ドライブ領域の拡大）をおこなってください。C ドライブの領域を拡大する方法については、『パソコンのトラブルを解決する本』第 3 章の「C ドライブの領域を変更して再セットアップする」をご覧ください。

アフターケアについて

保守サービスやお問い合わせについての情報です。

保守サービスについて

お客様が保守サービスをお受けになる際のご相談は、『121ware ガイドブック』に記載の **NEC 121 コンタクトセンター**で承っております。**お問い合わせ窓口やお問い合わせの方法など**、詳しくは、『121ware ガイドブック』をご覧ください。
このパソコンに添付されているアプリケーションに関するお問い合わせは、添付の『パソコンのトラブルを解決する本』に記載の「ソフトのサポート窓口一覧」をご覧になり、各社へお問い合わせください。
また、このパソコンと別にご購入になった周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するお問い合わせは、その製品の取扱説明書などに記載の問い合わせ先にご相談ください。

LaVie G シリーズに関するお問い合わせ

LaVie G シリーズのご購入などに関するお問い合わせは、下記コールセンターまでお問い合わせください。

● **NEC Direct（NEC ダイレクト）コールセンター**

電話（フリーコール）: 0120-944-500
※携帯電話や PHS、もしくは IP 電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
Tel : 03-6670-6670（東京）（通話料お客様負担）
受付時間： 月～金 9：00 ～ 18：00
土曜・日曜・祝日 10：00 ～ 18：00
（ゴールデンウィーク・年末年始、および NEC Direct 指定休日を除く）

LaVie G シリーズの故障診断／修理のご相談などについては、下記 NEC 121 コンタクトセンターまでお問い合わせください。

● **NEC 121（ワントゥワン）コンタクトセンター**

電話（フリーコール）: 0120-977-121
※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。
※携帯電話や PHS、もしくは IP 電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。
Tel : 03-6670-6000（東京）（通話料お客様負担）
受付時間：
〈購入相談・回収リサイクル受付〉
9：00 ～ 17：00（年中無休）
〈故障診断・修理受付・NEC パソコン情報 FAX サービス〉
24 時間受付（年中無休）
※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。
・ サービス内容の詳細や最新情報については、http://121ware.com/support/ をご覧ください。

使用済み NEC 製パソコンの買い取りに関するご相談、買い取りのお申し込みなどについては、下記リフレッシュ PC センターまでお問い合わせください。

● NEC パーソナルプロダクツ　リフレッシュ PC センター

電話（フリーコール）：0120-977-919
※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。
受付時間： 9：00 ～ 17：00（日曜日、祝日、弊社休業日を除く）

・買い取り対象機種や上限価格は、随時変更されます。サービス内容の詳細や最新情報については、http://121ware.com/support/recyclesel/ をご覧ください。

仕様一覧

●タイプ J

フレーム型番			PC-GL12EANDA PC-GL12EANUA PC-GL12EANLA	PC-GL12EBNDA PC-GL12EBNUA PC-GL12EBNLA	PC-GL12EDNDA PC-GL12EDNUA
インストールOS・サポートOS			いずれか選択可能 ・Windows Vista® Home Premium 正規版(日本語版) ※1※2 ・Windows Vista® Business 正規版(日本語版) ※1 ・Windows Vista® Ultimate 正規版(日本語版) ※1		いずれか選択可能 ・Windows Vista® Home Premium 正規版(日本語版) ※1※2 ・Windows Vista® Business 正規版(日本語版) ※1
CPU			インテル® Core™2 Duo プロセッサー 超低電圧版U7600 (1.20GHz) (拡張版 Intel SpeedStep® テクノロジ搭載※3)		
	キャッシュメモリ	1次	インストラクション用32KB×2/データ用32KB×2		
		2次	2MB		
バスクロック	システムバス		533MHz		
	メモリバス		533MHz		
チップセット			モバイル インテル® GM965 Expressチップセット		
メインメモリ※4	標準容量/最大容量		セレクションメニューにて選択可能(DDR2 SDRAM/On Board 1GB、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応) / 3GB※6※7		セレクションメニューにて選択可能(DDR2 SDRAM/On Board 512MB、PC2-4200対応、デュアルチャネル対応) / 2.5GB※6※7
	スロット数		1スロット[空きスロット:セレクションにより0 ~ 1]		1スロット[空きスロット:0]
インテル® ターボ・メモリー			セレクションメニューにて選択可能		-
表示機能	内蔵ディスプレイ		12.1型ワイド高輝度低反射TFTカラー液晶(スーパーシャインビュー液晶) [WXGA (最大1,280×800ドット表示)]		
		LCDドット抜けの割合※31	0.00027% 以下		
	表示色(解像度)※8	内蔵ディスプレイ	最大1,677万色※9 (1,280×800ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)		
		別売の外付けディスプレイ接続時(アナログRGB接続時)※10	最大1,677万色 (1,600×1,200ドット、1,280×1,024ドット、1,024×768ドット、800×600ドット)		
	グラフィックアクセラレータ		インテル® GMA X3100 (モバイル インテル® GM965 Expressチップセットに内蔵)		
	グラフィックスメモリ※11		メインメモリが1GBの場合:最大251MB※5※12 メインメモリが2GBの場合:最大358MB※5※12 メインメモリが3GBの場合:最大358MB※5※12		メインメモリが1GBの場合:最大251MB※5※12 メインメモリが1.5GBの場合:最大358MB※5※12
ドライブ	ハードディスクドライブ※13		セレクションメニューにて選択可能		
	DVD/CDドライブ(詳細は別表をご覧ください)		DVDスーパーマルチドライブ[DVD-R/+R 2層書込み]※30		
	フロッピーディスクドライブ		セレクションメニューにて選択可能		
サウンド機能	スピーカ		内蔵モノラルスピーカ(0.5W)		
	音源/サラウンド機能		インテル® High Definition Audio 準拠(最大192kHz/24ビット※14 ステレオPCM同時録音再生機能、MIDI再生機能[OS標準])、3Dオーディオ(Direct Sound 3D対応)、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)、省電力機能		
	サウンドチップ		RealTek社製 ALC262搭載		
通信機能	LAN		1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応		
	ワイヤレスLAN		高速Draft 11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵※15※29 (IEEE802.11n Draft2.0、IEEE802.11a/b/g準拠)		トリプルワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g準拠)※16※29
	Bluetooth®		本体に内蔵(Bluetooth® Ver. 2.0+EDR準拠)※18 (Class2)		-
	ワイヤレスUSB		セレクションメニューにて選択可能		-
セキュリティ機能	セキュリティチップ		TPM v1.2準拠		-
	指紋センサ		本体に内蔵※19		-

フレーム型番			PC-GL12EANDA PC-GL12EANUA PC-GL12EANLA	PC-GL12EBNDA PC-GL12EBNUA PC-GL12EBNLA	PC-GL12EDNDA PC-GL12EDNUA
入力装置	キーボード		本体一体型(キーピッチ17.55mm※20、キーストローク2.5mm)、JIS標準配列(85キー)、右コントロールキー付き		
	マウス		セレクションメニューにて選択可能		
	ポインティングデバイス		スクロール機能付きNXパッド標準装備		
外部 インターフェイス	USB		コネクタ4ピン×2 [USB2.0]		
	ディスプレイ		ミニD-sub15ピン×1		
	LAN		RJ45コネクタ×1		
	サウンド 関連	ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)		
		マイク入力※21	ステレオミニジャック×1 (マイク入力インピーダンス 64kΩ、入力レベル 100mVrms (マイクブースト有効時は 5mVrms)、バイアス電圧 2.5V)		
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1 (ヘッドフォン出力インピーダンス 16 ~ 100Ω「推奨32Ω」、出力電力5mW/32Ω)		
	カード スロット	メモリーカード スロット	SDメモリーカード(SDHCメモリーカード)スロット×1※22		
		PCカード	Type Ⅱ×1、PC Card Standard準拠、CardBus対応		
FeliCaポート			内蔵		-
外形寸法	本体(突起部除く)		292 (W)×214 (D)×29.8 (H) mm		
	ワイヤレスUSBハブ(アンテナ部・突起部除く)		121 (W)×67 (D)×28.5 (H) mm		-
	ACアダプタ		108 (W)×47 (D)×30 (H) mm		
	バッテリパック(M) / バッテリパック(L)		205 (W)×47.9 (D)×20.6 (H) mm/205 (W)×47.9 (D)×20.6 (H) mm		
質量	本体(バッテリパック(M)含む)		約1164g※40		約1150g※41
	ワイヤレスUSBハブ(本体、ワイヤレスUSB用ACアダプタ除く)		約110g		-
	バッテリパック(M) /バッテリパック(L)		約225g /約315g		
	ACアダプタ※23		約290g		
バッテリ駆動時間 ※24※25	バッテリパック(M)装着時		約5.3時間※39		約5.7時間※41
	バッテリパック(L)装着時		約8.0時間※39		約8.6時間※41
バッテリ充電時間 (電源ON時/ OFF時)※24	バッテリパック(M)装着時		約3.7時間/約3.7時間※40		約3.7時間/約3.7時間※41
	バッテリパック(L)装着時		約5.2時間/約5.2時間※40		約5.2時間/約5.2時間※41
電源※27			リチウムイオンバッテリ(セレクションメニューにて選択可能)またはAC100 ~ 240V±10%、50/60Hz (ACアダプタ経由)※26		
消費電力	標準/最大		約17W /約55W※40		約16W /約55W※41
エネルギー消費効率(2007年度省エネ基準達成率)※28			l区分 0.00049 (AAA)※40		l区分 0.00047 (AAA)※41
電波障害対策			VCCI ClassB		
温湿度条件			5 ~ 35℃、20 ~ 80% (ただし結露しないこと)		
本体色			ピアノブラック (スクラッチリペアあり※33)	ピアノブラック(スクラッチリペアなし)	
ソフトウェアパック			ミニマムソフトウェアパック		
主な添付品			ACアダプタ、ウォールマウントプラグ、マニュアル、クリーニングクロス		

■セレクションメニュー（以下の各項目から1つ選択することで、仕様が異なります）

フレーム型番		PC-GL12EANDA PC-GL12EANUA PC-GL12EANLA	PC-GL12EBNDA PC-GL12EBNUA PC-GL12EBNLA	PC-GL12EDNDA PC-GL12EDNUA
インストールOS・サポートOS		いずれか選択可能 ・Windows Vista® Home Premium 正規版（日本語版）※1※2 ・Windows Vista® Business 正規版（日本語版）※1 ・Windows Vista® Ultimate 正規版（日本語版）※1		いずれか選択可能 ・Windows Vista® Home Premium 正規版（日本語版）※1※2 ・Windows Vista® Business 正規版（日本語版）※1
メインメモリ※4	標準	いずれか選択可能 ・1GB※5（DDR2 SDRAM/On Board 1GB 、PC2-4200対応、空きスロット×1） ・2GB※5（DDR2 SDRAM/On Board 1GB + SO-DIMM 1GB、PC2-4200対応、空きスロット×0） ・3GB※5（DDR2 SDRAM/On Board 1GB + SO-DIMM 2GB、PC2-4200対応、空きスロット×0）		いずれか選択可能 ・1GB※5（DDR2 SDRAM/On Board 512MB + SO-DIMM 512MB、PC2-4200対応、空きスロット×0） ・1.5GB※5（DDR2 SDRAM/On Board 512MB + SO-DIMM 1GB、PC2-4200対応、空きスロット×0）
インテル® ターボ・メモリー		いずれか選択可能 ・無し ・1GB※38		-
ドライブ	ハードディスクドライブ※13	いずれか選択可能 ・約80GB※34（Serial ATA、5,400回転/分） ・約160GB※35（Serial ATA、5,400回転/分）		いずれか選択可能 ・約80GB※36 （Serial ATA、5,400回転/分） ・約160GB※37 （Serial ATA、5,400回転/分）
	フロッピーディスクドライブ	いずれか選択可能 ・無し ・外付け3.5型FDD（USB接続、2モード対応）※32		
通信機能	ワイヤレスUSB	いずれか選択可能 ・無し ・本体に内蔵（Certified Wireless USB準拠、BandGroup#1/Band#3（TFC7）（約4.2～4.8GHz）使用）※17※38		-
バッテリ		いずれか選択可能 ・リチウムイオンバッテリ（M）（DC7.2V 5200mAh） ・リチウムイオンバッテリ（L）（DC7.2V 7800mAh）		
マウス		いずれか選択可能 ・無し ・光センサー USBマウス（スクロール機能付き）		
主なソフトウェア		いずれか選択可能 ・無し ・Microsort® Office Personal 2007 ・Microsoft® Office Personal 2007 with Microsoft® Office PowerPoint® 2007		

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

※ 1：32ビット版です。添付のソフトウェアは、インストールされているOSでのみご利用できます。別売のOSをインストールおよびご利用することはできません。
※ 2：ネットワークでドメインに参加する機能はありません。
※ 3：電源の種類（AC電源、バッテリ）やシステム負荷に応じて動作性能を切り換える機能です。
※ 4：増設メモリは、PC-AC-ME021C（512MB、PC2-5300）、PC-AC-ME022C（1GB、PC2-5300）、PC-AC-ME025C（2GB、PC2-5300）を推奨します。ただし本体の仕様上メモリバス533MHz（PC2-4200）で動作します。他社製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他社製品との接続は各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
※ 5：グラフィックスメモリは、メインメモリを使用します。
※ 6：最大メモリ容量にする場合、本体に実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ（2GB）を1枚実装する必要があります。（最大メモリ容量搭載の場合を除く）
※ 7：オンボードとメモリスロットが同容量の場合、全容量がデュアルチャネル動作となります。容量が異なる場合は、容量差分がシングルチャネル動作となります。
※ 8：本体液晶ディスプレイより小さい解像度を選択した場合、拡大表示機能により液晶画面全体に表示します。ただし、拡大表示によって文字や線などの太さが不均一になることがあります。
※ 9：1,677万色表示は、グラフィックアクセラレータのディザリング機能により実現します。
※10：本機のもつ解像度および色数の能力であり、接続するディスプレイ対応解像度、リフレッシュレートによっては表示できない場合があります。本体の液晶ディスプレイと外付けディスプレイの同時表示可能です。ただし拡大表示機能を使用しない状態では、本体液晶ディスプレイ全体には表示されない場合があります。また解像度によっては、外付けディスプレイ全体には表示されない場合があります。
※11：パソコンの動作状況によりグラフィックスメモリ容量が最大値まで変化します。搭載するメインメモリの容量によって利用可能なグラフィックスメモリの総容量は異なります。利用可能なグラフィックスメモリの総容量とは、Windows Vista®上で一時的に使用する共有メモリやシステムメモリを含んだ最大の容量を意味します。
※12：Intel®DynamicVideoMemoryTechnologyを使用し、パソコンの利用状況によってメモリ容量が変化します。
※13：1GBを10億バイトで計算した場合の数値です。

※14：使用出来る量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
※15：IEEE802.11n Draft2.0およびIEEE802.11a/b/g準拠。IEEE802.11n Draft2.0はWPA-PSK（AES）、WPA2-PSK（AES)対応、IEEE802.11a/b/gはWEP（64/128bit）、WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（AES)対応。ただし「IEEE802.11n Draft2.0準拠」の表記は、ほかのIEEE802.11n Draft2.0対応製品との接続性を保証するものではありません。ワイヤレスLANの使用は、屋内に限定されます。5GHz帯ワイヤレスLANは、IEEE802.11n Draft2.0（W52/W53/W56)およびIEEE802.11a準拠(J52/W52/W53/W56)です。J52/W52/W53/W56は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。
※16：IEEE802.11a/b/g準拠。WEP（64/128bit）、WPA-PSK（TKIP/AES）、WPA2-PSK（AES)対応。ワイヤレスLANの使用は、屋内に限定されます。5GHz帯ワイヤレスLANは、IEEE802.11a準拠(J52/W52/W53/W56)です。J52/W52/W53/W56は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細は http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/050516_5ghz/index.html をご参照ください。
※17：電波法令により屋内での使用に限定されます。ACアダプタを接続してご使用ください。アイソクロナスモードは未サポートです。接続対象機器、周囲の電波環境(*1)、障害物、設置環境、使用状況、ご使用のOS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場合がありますので、接続対象機器とは極近い距離(添付ワイヤレスUSBハブの場合3m以内推奨)でご使用ください。(*1）UWB（Ultra Wideband)技術を使用した同じ周波数帯域を使用する機器を近くで同時使用すると、極端に通信速度が遅くなったり通信できなくなる場合があります。また、使用する周波数帯が違う無線機器(5GHzワイヤレスLANなど)でも極近傍で強い電波を発している場合(本体のワイヤレスLAN含む)に通信に影響を受ける場合があります。
※18：Bluetooth® V1.0、Bluetooth® V1.0B仕様のBluetooth®対応機器とは互換性がありません。通信速度：最大2.1Mbps。通信距離：最大6m※。通信速度はBluetooth® V2.0+EDR対応機器同士の規格による速度(理論値)であり、実効速度とは異なります。また、周囲の電波環境、障害物、設置環境、アプリケーションソフトウェア、OSなどによって通信速度、通信距離に影響を及ぼす場合があります。※6m以内でもデータ通信タイミングを必要とする音楽データ通信等は音飛びが発生する場合があります。
※19：UPEK®製の指紋センサを搭載。まれに指紋を登録、認証、照合できない場合があります。指紋認証技術は100%完全に本人の指紋登録、認証、照合を保証するものではありません。また、指紋センサを使用したこと、使用できなかったことにより生じるいかなる損害に関しても、当社は一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
※20：キーボードのキーの横方向の間隔。キーの中心から隣のキーの中心までの長さ(一部キーピッチが短くなっている部分があります)。
※21：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
※22：「マルチメディアカード(MMC)」はご利用できません。著作権保護機能には対応しておりません。ただし、「SDメモリーカード」、「SDHCメモリーカード」は添付ソフト「SD-MobileImpact」では、SD-Audio規格に準拠した「SDメモリーカード」、「SDHCメモリーカード」の著作権保護機能に対応しています。「SDIOカード」には対応しておりません。「miniSDカード」、「microSDカード」をご使用の場合には、SDカード変換アダプターをご利用ください。microSDカード→miniSDカード変換アダプター→SDカード変換アダプターの2サイズ変換には対応しておりません。詳しくは「miniSDカード」、「microSDカード」の取扱説明書をご覧ください。
※23：ウォールマウントプラグ/電源コード質量を除く。
※24：バッテリ駆動時間や充電時間は、ご利用状況によって記載時間と異なる場合があります。
※25：JEITAバッテリ動作時間測定法(Ver.1.0)に基づいて測定したバッテリ駆動時間です。詳しい測定条件は、インターネット(http://121ware.com/lavie/ → 各シリーズページ → 「仕様」)でご案内しています。
※26：パソコン本体のバッテリなど、各種電池は消耗品です。
※27：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
※28：エネルギー消費効率とは、省エネ法で定める測定方法により測定した消費電力を省エネ法で定める複合理論性能で除したものです。省エネ基準達成率の表示語Aは達成率100%以上200%未満、AAは達成率200%以上500%未満、AAAは達成率500%以上を示します。
※29：IEEE802.11b/g（2.4GHz)とIEEE802.11a（5GHz)は互換性がありません。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用のアプリケーションソフトウェア、OSなどによっても通信速度、通信距離に影響する場合があります。
※30：DVD/CDドライブ使用中に、装置を大きく傾けたり、振ったりしないでください。DVDやCDなどのディスクにキズが付く場合があります。
※31：ISO13406-2の基準にしたがって、副画素(サブピクセル)単位で計算しています。
※32：2モード(720KB/1.44MB)に対応しています(ただし720KBのフォーマットは不可です)。
※33：回復できないキズもありますので、取り扱いには十分ご注意のうえお使い願います。天面表面の微細な凹凸は「スクラッチリペア」塗装の特性によるものであり、不具合ではありません。
※34：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約46GB（空き容量:約25GB），Dドライブ：約12GB（空き容量約12GB），残り：再セットアップ用として認識されます。
※35：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約69GB（空き容量:約49GB），Dドライブ：約63GB（空き容量約63GB），残り：再セットアップ用として認識されます。
※36：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約46GB（空き容量:約31GB），Dドライブ：約12GB（空き容量約12GB），残り：再セットアップ用として認識されます。
※37：Windows®のシステムからは、容量がCドライブ：約69GB（空き容量:約54GB），Dドライブ：約63GB（空き容量約63GB），残り：再セットアップ用として認識されます。
※38：「インテル®ターボ・メモリー（1GB)」・「ワイヤレスUSB（本体に内蔵)」は、いずれか1つのみ選択できます。
※39：メモリ1GB (オンボード1GB+増設なし)、ハードディスク約80GB(5400回転/分)、インテル®ターボ・メモリー (1GB)の構成にて測定。
※40：メモリ1GB (オンボード1GB+増設なし)、ハードディスク約80GB(5400回転/分)、「インテル®ターボ・メモリー (1GB)」・「ワイヤレスUSB(本体に内蔵)」は、いずれもなしの構成にて測定。
※41：メモリ1GB (オンボード512MB+増設512MB)、ハードディスク約80GB(5400回転/分)の構成にて測定。

■DVD/CDドライブ仕様一覧

ドライブ※1	DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)内蔵 (バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]
DVD-RAM読出し※2	最大5倍速
DVD-RAM書換え※2	最大5倍速※9
DVD+R (1層)書込み	最大8倍速
DVD+R (2層)書込み※3	最大4倍速
DVD+RW書換え	最大8倍速
DVD-R (1層)書込み※4	最大8倍速
DVD-R (2層)書込み※5	最大4倍速
DVD-RW書換え※6	最大6倍速
DVD読出し	最大8倍速
CD読出し※7	最大24倍速
CD-R書込み	最大24倍速
CD-RW書換え※8	最大10倍速

※ 1：使用するディスクによっては、一部の書込み／読出し速度に対応していない場合があります。
※ 2：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したメディアに対応しています。また、カートリッジ式のメディアは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはメディア取り出し可能なカートリッジ式でメディアを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
※ 3：DVD+R 2層書込みはDVD+R (2層)ディスクのみに対応しています。
※ 4：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したメディアの書込みに対応しています。
※ 5：追記モードで記録されたDVD-R (2層)ディスクの読込みはサポートしていません。DVD-R (2層)書込みはDVD-R for DL Ver3.0に準拠したメディアの書き込みに対応しています。ただし追記は、未対応です。作成したDVD-R (2層)ディスクについては、当社パソコンに搭載されているDVD-R (2層)対応ドライブでのみ読込み可能です。
※ 6：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したメディアの書換えに対応しています。
※ 7：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
※ 8：Ultra Speed CD-RWメディアはご使用になれません。
※ 9：DVD-RAM12倍速メディアの書込みはサポートしておりません。

その他のご注意

[著作権に関するご注意]

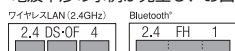
- お客様が複製元の CD-ROM や DVD-ROM などの音楽コンテンツやビデオコンテンツの複製や改変を行う場合、複製元の媒体などについて、著作権を保有していなかったり、著作権者から複製や改変の許諾を得ていない場合、利用許諾条件または著作権法に違反する場合があります。
- 複製の際は、複製元の媒体の利用許諾条件、複製などに関する注意事項にしたがってください。
- お客様が録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかには、著作権法上、著作権者に無断で使用することはできません。

[電波に関するご注意]

＜ワイヤレス LAN/Bluetooth® 対応商品＞

- 病院内や航空機内など電子機器、無線機器の使用が禁止されている区域では使用しないでください。機器の電子回路に影響を与え、誤作動や事故の原因となるおそれがあります。
- 埋め込み型心臓ペースメーカを装備されている方は、本商品をペースメーカ装置部から 30cm 以上離して使用してください。

＜ワイヤレス LAN（2.4GHz）IEEE802.11g ／ IEEE802.11b、Bluetooth® 対応商品＞

- 本商品では、2.4GHz 帯域の電波を使用しています。この周波数帯域では、電子レンジなどの産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局など（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。
- IEEE802.11b ／ 802.11g 規格ワイヤレス LAN を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本商品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、速やかに本商品の使用チャンネルを変更するか、使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- 電波干渉の事例が発生し、お困りのことが起きた場合には、121 コンタクトセンターまでお問い合わせください。

＜ワイヤレス LAN（5GHz）IEEE802.11a 対応商品＞

- 5GHz 帯ワイヤレス LAN は、IEEE802.11a 準拠（J52/W52/W53/W56）です。J52/W52/W53/W56 は社団法人 電子情報技術産業協会による表記です。詳細は http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/050516_5ghz/index.html をご参照ください。
- ワイヤレス LAN の使用は屋内での使用に限定されます。

[DVD/CD の読み込み／書き込みについて]

- DVD ビデオの再生は、ソフトウェアによる MPEG2 再生方式です。NTSC のみ対応しております。Region コード「2」、「ALL」以外の DVD ビデオの再生は行えません。再生する DVD ディスクおよびビデオ CD の種類によってはコマ落ちする場合があります。リニア PCM(96kHz/24bit) で記録されている 20kHz 以上の音声信号は再生できません。DVD レコーダで記録された DVD で、書き込み形式により再生できないものがあります。そのような場合は DVD レコーダの取扱説明書などをご覧ください。DVD レコーダや他のパソコンで作成された DVD は、再生できないことがあります。
- コピーコントロール CD など一部の音楽 CD では、再生や CD 作成ができない場合があります。
- 別途アップデートを行うことで CPRM（Content Protection for Recordable Media）の著作権保護機能に対応することができます。
- メディアの種類、フォーマット形式によって読み取り性能が出ない場合があります。また、記録状態が悪かったり、ディスクの記録面が汚れている場合など、読み取りできない場合があります。
- 12cmDVD/CD、8cm 音楽 CD、8cmDVD のみ使用できます。ハート形、カード形などの特殊形状をした CD はサポート対象外となります。
- 設定した書込み、書換え速度を実現するためには、書込み、書換え速度に応じたメディアが必要になります。
- ライティングソフトウェアが表示する書込み予想時間と異なる場合があります。
- 「Ulead® DVD MovieWriter® for NEC Ver.5」で作成した DVD は家庭用の DVD プレーヤ・レコーダ、DVD-ROM 搭載パソコンで再生できる形式で保存されますが、一部の DVD プレーヤ・レコーダ、DVD-ROM ドライブでは再生できないことがあります。また、メディアやプレーヤの状態により再生できないことがあります。
- ソフトウェアによっては書込み速度において最大速度を表示しない場合があります。

[周辺機器接続について]

- 接続する周辺機器および利用するソフトウェアが、各種インターフェイスに対応している必要があります。
- 接続する周辺機器によっては対応していない場合があります。
- USB1.1 対応の周辺機器も利用できます。USB2.0 で動作するには USB2.0 対応の周辺機器が必要です。
- 他社製増設機器、および増設機器に添付のソフトウェアにつきましては、動作を保障するものではありません。他社製品との接続は、各メーカにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。

LaVie

LaVie Gシリーズを ご購入いただいたお客様へ

初版　2008年2月
NEC
853-810601-732-A
Printed in Japan

NECパーソナルプロダクツ株式会社
〒141-0032　東京都品川区大崎一丁目11-1（ゲートシティ大崎ウエストタワー）

このマニュアルは古紙パルプ配合率70%以上の再生紙を使用しています。